

平成 28 年度春季岡山県高等学校軟式野球大会

2016 年 4 月 23 日

V S 学芸館高校

@真庭やまびこスタジアム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
学芸館	0	1	0	4	0	0	0	0	0	5
矢 掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢：三澤魁太 — 林

矢掛高校の先発は、予選で好投を見せた 2 年生右腕の三澤魁太（真備中）。

- 1 回表、学芸館高校の攻撃。先頭打者に痛烈強烈な中越三塁打を放たれる。続くゴロを相手の瞬足で内野安打とされ、死球で無死満塁と初回から大ピンチを迎える。だがここは遊ゴロ併殺で切り抜け、このピンチをなんとか乗り切る。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。相手投手の好投により三者凡退に抑えられる。
- 2 回表、学芸館高校の攻撃。一死から七番打者に右翼線三塁打を放たれ、初回に続くピンチ。ここで、続く打者の内野ゴロで三塁走者が生還し、この回 1 点を先制される。
- 3 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の片岡（矢掛中）が中越二塁打を放ち出塁。しかし倒れ二死となり、打席には主将の林（真備東中）。ここは、慎重に見極め四球で出塁。二死一・二塁となるが点を奪えず。チャンスをものにすることができない。
- 4 回表、学芸館高校の攻撃。先頭に四球を与え、右前打と死球などで一死満塁の大ピンチを迎える。ここで中前打を放たれ、2 点を追加される。次打者は三振に抑え二死一・二塁。ここは踏ん張りたところだが、一番打者に左越二塁打を放たれ、2 点を追加される。矢掛高校はこの回一気に 4 点を追加され、5 点のリードを奪われる。
- 4 回裏、矢掛高校の攻撃。流れを変えたい矢掛高校は一死から四番の三澤大地（真備東中）が死球で出塁。二死から多賀尚（矢掛中）が痛烈な左前打を放つが三塁走者がオーバーランを刺され、得点ならず。
- 5 回表、学芸館高校の攻撃。三澤魁太が意地の力投で、この回三者凡退に抑える。
- 5 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から三澤魁太が死球で出塁。しかし、攻撃の形を作ることができず無得点。
- 6 回表、学芸館高校の攻撃。二死から連続四球を与えてしまうが、無失点。
- 7 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の福尾が中前打を放ち出塁。その後、一死二塁となり、ここで左の代打の切り札：温井（井原中）を送るが、チャンスをものにできない。
- 8 回表、学芸館高校の攻撃。無死一塁から、飛球で一塁走者が戻り切れず併殺で無失点。
- 9 回表、学芸館高校の攻撃。三澤魁太の安定した投球三者凡退に抑え、九回の攻撃に望みを賭ける。
- 9 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭に代打：高見（小北中）を送るが内野ゴロで一死。続く三澤大地の捉えた打球は右飛で二死。最後の打者は中飛で試合終了。

矢掛高校は 0 - 5 で強打の学芸館高校に屈した。今日の試合では、失策や四球が失点につながる試合であった。秋季大会に続いて学芸館高校に敗れたが、緊張を終始コントロールできず、矢掛高校の力を発揮することができなかった。次は総体予選が控えている。この惜しさをバネに総体を勝ち抜き、夏のシート権を獲得してほしい。これからも矢掛高校を応援よろしくお願いします。（文責：齋藤 穂香）

新チームの戦績 8 勝 7 敗 2 分け